

生活環境学部

生活環境学科

Department of Human Environmental Sciences,  
School of Human Environmental Sciences

短期大学部

生活造形学科

[アパレルコース/インテリアコース]

Department of Fashion and Living Design,  
Junior College Division

2024

MUKOGAWA  
WOMEN'S  
UNIVERSITY

大学  
生活環境学科

被服学コース  
アパレルコース  
生活デザインコース  
環境デザインコース  
建築デザインコース  
まちづくりコース

短大  
生活造形学科

アパレルコース  
インテリアコース

# 生活環境学科

「生活環境」とは、私たちの身のまわりを取り巻く、ものや状況のことです。  
人の最も近くにある環境は衣服です。そしてそのまわりには、多様な生活財やインテリアや住空間があり、住居・建築、街・都市が広がっています。そういった「生活環境」を総合的にとらえていきます。

1年次は学科の共通の科目を選び、2年次から以下の6コースのうち2コース(メインコース・サブコース)を選択して学びます。メインコースに所属して専門性を深めるとともに、他コースや学科共通科目を履修することで、幅広い学びを実現します。

※コース分けは、できるだけ本人の希望に沿うように行われますが、各コースの事情により、収容人数に上限があります。希望者がその上限を超えた場合は、1年次の成績によって選択します。

## コース紹介

### 被服学コース

ファッションやインテリアに関わる様々な材料や製品の生産から消費・循環について、文理融合の視点からこれらの未来を考える力を培います。



### アパレルコース

ファッション産業を構成する多様な事項を学び、アパレル製品の企画・製造・市場などに関わる知識・技能を修得し、産業全体の素養を深めます。



### 生活デザインコース

家具、雑貨、カフェなど生活を豊かにする「モノ」や「空間」「ひと」との関係性を調査・企画・デザイン・プレゼンテーションする力を養います。



### 環境デザインコース

照明や冷暖房、人間工学的なキッチンなど、身近な室内環境から、安全で快適な都市環境まで、環境をデザインする能力を修得します。



### 建築デザインコース

住宅を基点に様々な建築を芸術、工学を含めた多角的側面から学び、豊かな暮らしの基盤となる具体的な空間を提案できるデザイン力を修得します。



### まちづくりコース

新たな時代のまちづくりに向けて地域の課題と資源を発見・分析しながら、魅力ある「まち」を創造するための手法について多角的な視点から学びます。



## 4年間の学びのステップ

### 1年次

「生活に関わるすべてを学ぶ」  
生活環境全般を基礎から広く学習します。生活に関する広範な知識を身に付けることで、専門的な学びへの準備を進めながら自分が興味を持てるテーマを探していきます。

### 2年次

#### 「興味に応じてコースを選択」

コースに分かれ、興味や目標に沿った学びを深めていきます。1年次に学んだ基礎を、実験・実習・演習中心の授業で実践的にスキルアップしていきます。

### 3年次

#### 「専門性を高める」

研究室選びが待っている3年次は、自分の挑みたい研究を見極める大切な期間です。より高度な実習や演習を重ねて、あらゆる卒業研究に対応できる専門性を高めていきます。

### 4年次

#### 「学びの集大成」

これまでの学びの集大成として卒業研究に本格的に取り組みます。論文執筆や作品づくりなど、自分の挑みたいテーマを心ゆくまで追究できる1年間です。

## 時間割(履修モデル)

※記載されている科目名は、2022年の時間割の一部です。

【1年生 後期分】

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
09:00~10:30		服飾デザイン論	初期演習II			
10:45~12:15	女性と子どものヘルスケア 共	環境共生概論	インテリアデザイン論	環境デザイン演習	アパレル構成学実習I	
13:05~14:35	大学生活入門 共	グラフィックデザイン基礎実習	まちづくり基礎実習		建築設計基礎実習	
14:50~16:20						
16:30~18:00						

共 共通教育科目...全学科・全学年を対象に開講されている科目です。

## 主な開講科目

### 生活環境論

生活環境を衣服から住居、都市空間まで一連のものとして捉え、物的環境と人との相互関係を解説します。

### 建築・インテリア設計 I~III

インテリアを含む建築物の設計を、生活行為を考慮した設計条件の整理、エスキス、製図、模型表現を通して学びます。

### 住居学

住宅と住生活を取り巻く技術的、社会的問題を学び、豊かで快適な住生活を深く洞察できる能力を養います。

### アパレル構成学

人間にとって着心地の良い衣服とは何かということ踏まえ、種々の観点から衣服の構造原理を学びます。

### 生活デザイン実習 I~IV

プロダクト、パッケージ、インテリアの各領域の企画・デザイン・制作を行い、社会的意義を説明する力を身に付けます。

### 環境計画実習 I・II

照明計画や冷暖房計画、音環境計画など、室内外の快適な環境をデザインする技術を学びます。

### 生活文化演習 I~III

生活文化に関するテーマに注目し、分析することで、生活文化の読み取りと価値付けを演習で学びます。

### 染色加工学

繊維製品の染色や加工について、染料の知識、染色の原理、色あせなどのトラブルの原因や対策を学びます。

### ファッションデザイン演習

トレンドやマーケットから情報を収集し、マーケットインできるデザインを起し、その制作を行います。

### まちづくり論 I・II

「まちづくり」について、要請される経緯と必要性、目的、手法、事例、コーディネートなどの知識や技術を紹介します。

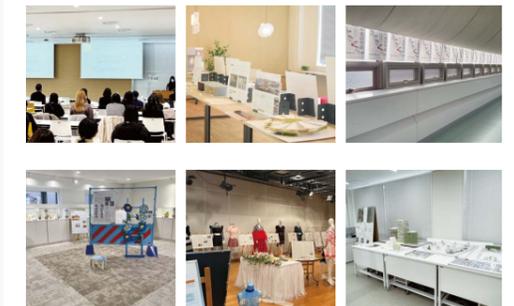


## 卒業研究展・卒業研究発表会

卒業研究展では、研究の成果を学外の方にも知っていただけるよう、パネルや作品を中央キャンパス内の施設に展示します。毎年多くの来場者が訪れます。学生の成果と個性が詰まった力作の数々に、熱い注目が集まります。大学生生活の集大成を発表する場としての卒業研究発表会も開催しています。

### 卒業研究テーマ紹介

- バクテリア生成セルロースによる衣服素材の検討  
- 培地成分中の茶と糖および乾燥条件が素材の物性に与える影響 -
- 近代における有毒性が懸念される染色技術の再現近代染織品の保管に際する危険性
- 人に合わせた似合うを提案するアパレルレンタルサービス -SDGsに即した衣服の循環-
- 学校教育における廃材活用法の提案地域と繋がる環境教育教材
- ローリングストックと自室のカラーコーディネートができるプロダクトの提案
- 「よう」- 節句を身近に感じるプロダクトの提案 -
- VDT作業時における身体の悩みの軽減方法に関する研究
- 食品購買行動とそれに影響を与える要因についての検討
- 拡張家族住宅  
- 新旧混在な中津の街の近代家族に向けた集合住宅と規格化住宅のこれから -
- 小豆島における地域学習の在り方
- 尼崎市杭瀬地区における商店街を中心とした関係人口の創出に関する実践研究
- トワイライト-夕陽を望む小さなミュージアムの提案-



# 生活造形学科

生活を形づくる基礎的な事柄を学ぶとともに、入学時からアパレルコースまたはインテリアコースに分かれ、衣と住の専門的な学習を通じて創造性と感性を磨きます。4年制大学と同じ施設・設備・教員のもと、質の高い学びが実現できます。

## コース紹介

### アパレルコース

アパレルのデザインや性能、素材の品質を学び、創作活動を通して時代に合った感性を磨きます。即戦力を養成するため、様々な実習科目が開講されています。



### インテリアコース

住宅のインテリアを中心に、色彩や内装計画、家具などのインテリアエレメントの使い方、設計方法を講義だけではなく実習を通して学びます。



## 2年間の学びのステップ

### 1年次

#### 「学びのスタート」

1年次から専門性の高い科目を学びます。様々な制作を体験します。忙しくも充実した学業が進む中、就職活動も始まります。

### 2年次

#### 卒業制作展

#### 「卒業制作という集大成に向けて」

卒業学年では、就職活動も本格化します。年度始めに編入学試験に臨む人もいます。後期には、卒業制作展に向けての作品作りにも力を入れます。

2年次後期の授業で手掛けた作品を発表します。学外からの来場者も多く、自分の作品を広く発信できる貴重な機会です。なお、現在はWEB上で開催しています。

#### 展示された作品の授業

- VMD演習
- 織物実習
- クリエイティブデザイン実習
- テキスタイルコンピュータ実習
- 自由創作A(空間系)
- 自由創作B(エレメント系)
- 自由創作C(CAD・CG系)
- ドレーピング実習

## 時間割(履修モデル)

※記載されている科目名は、2022年の時間割の一部です。

【インテリアコース1年生 後期分】

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
09:00~10:30	英語会話II		初期演習II		現代デザイン論	CAD基礎実習
10:45~12:15	韓国文化の理解 共	人間工学	英語会話II	コーディネート・リフォーム実習		
13:05~14:35				スポーツ実技(スタイルジャズ) 共		
14:50~16:20			インテリアエレメント制作実習I			
16:30~18:00		住宅計画				

共 共通教育科目…全学科・全学年を対象に開講されている科目です。

## 主な開講科目

### アパレルコース

#### 被服整理学

使用中の被服を整える洗濯や漂白、保管について、被服のメンテナンスを原理から学びます。

#### 繊維学実験

「繊維学」で学んだ基礎知識を踏まえて、衣料品の品質管理や苦情処理に対応する実験技術を修得します。

#### アパレルコンストラクション実習I・II

衣服の立体構成の基礎についての一連の過程を学び、衣服構成に関する知識と技術を修得します。

#### VMD演習

商品の価値を消費者に伝えるために、人間の五感を刺激する魅力的な売場作りのノウハウを学びます。

#### クリエイティブデザイン実習

アパレル構成・デザインの集大成として、世界で唯一のオリジナルデザインの衣装を制作します。

### インテリアコース

#### 住宅・店舗設計

居住者像や店舗像を設定した上で、建築空間の提案を実施し、住宅・店舗の設計のプロセスを学びます。

#### インテリアエレメント制作実習I・II

木材や紙などの素材の特性を理解し、家具や照明器具の模型制作を通して、空間を構成するモノづくりの基礎を学びます。

#### 住宅・インテリアCAD実習

CADソフトを用いて、建物やインテリア空間を材質や光源などの設定も含め3Dで魅力的に表現するスキルを身に付けます。

#### コーディネート・リフォーム実習

実体験ラボで空間の大きさを確認しつつ、各自で選んだモダンデザインの椅子から発想し、ニーズに合わせた住空間をデザインします。

#### 自由創作(空間系)・(エレメント系)・(CAD・CG系)

修得した知識、技能の集大成として、インテリア製品、CAD・CGを利用した作品を制作します。



### 大学



#### 福祉住環境実習

高齢期などの模擬体験装具を着用して、聴覚や視覚などの変化を体験したり、ユニバーサルデザインラボ内に整備している一般的なキッチンやトイレ、お風呂などを実際に使用し、加齢に伴う身体機能の変化による日常生活の不自由さを疑似体験により体得し、高齢者にとっての問題点や配慮すべき点などを検討します。さらに、実際に車椅子を使用して同様の検討を行うとともに、車椅子使用時に必要なスペースなども検討します。これらの結果を踏まえて、高齢者や車椅子使用者などが安心・安全に自立生活が送れる、福祉対応された望ましい住環境を、福祉用具の使用も含めて検討します。

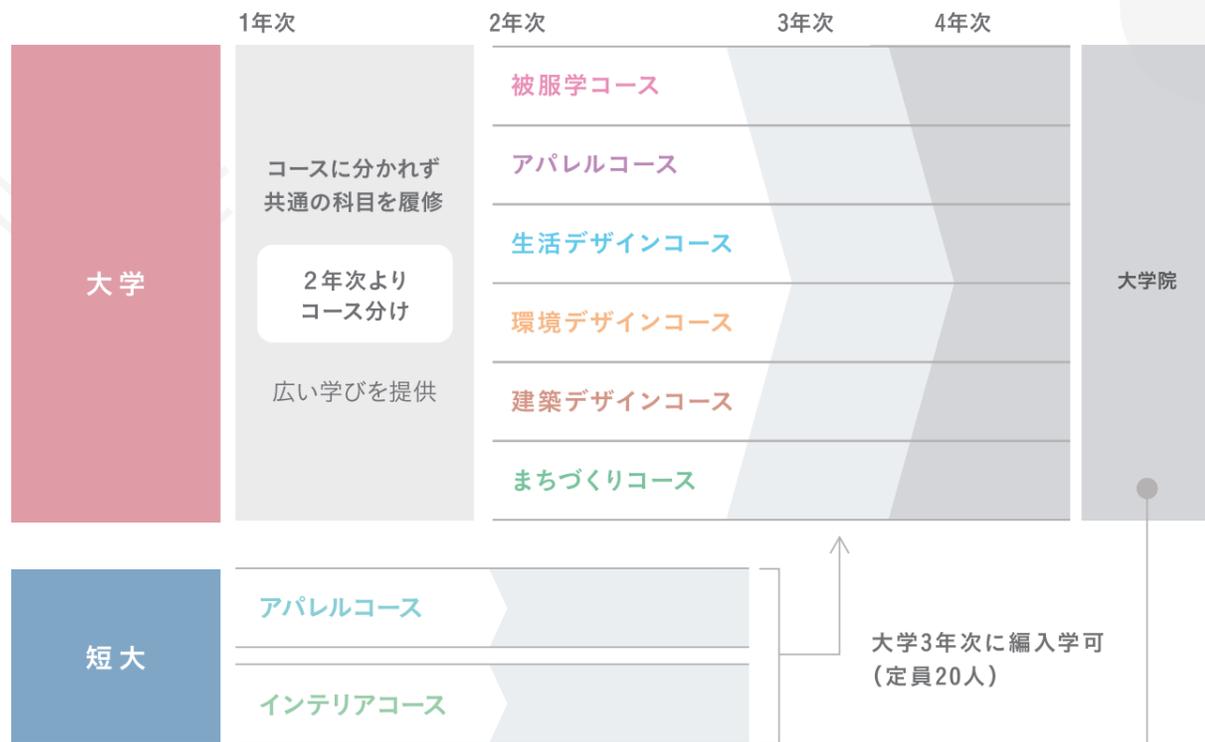
### 短大



#### 織物実習

織るという行為は、世界を構築することです。織機を使って経糸と緯糸が織り成す世界を実感し、オリジナルなタペストリーを制作します。まずは整経、戒通し、綜統通しの手順で織機に経糸をセットしながら、織機や織物の構造の理解を深めます。演習では綴れ織の技法を学び、経糸に様々な色の緯糸を織り込んで、織物ならではの表現を体験します。自分の興味や関心をもとにしてドローイングを行い、織表現の体験に繋げて、下絵を作成します。言葉では表現できない思いや感情、自らの奥底に眠っていたイメージを糸にたくして、一枚のタペストリーを織り上げます。

## 入学後の流れ

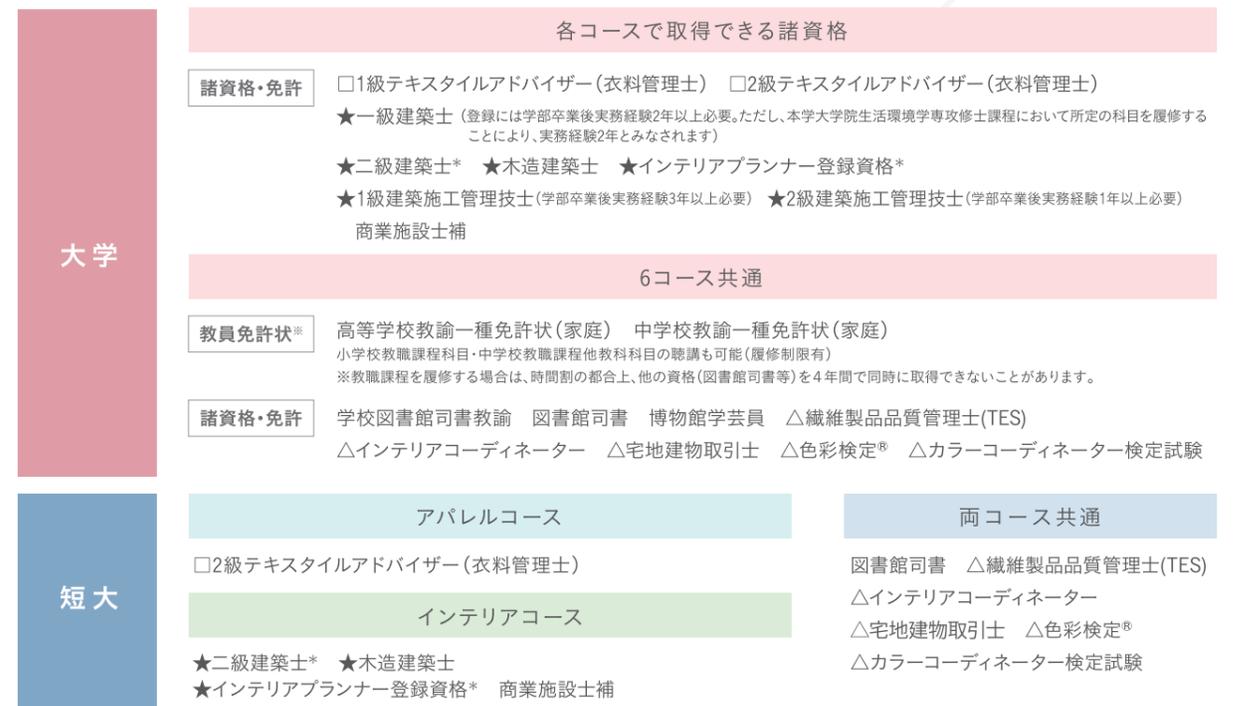


●短大・生活造形学科の一部の科目については、他のコースの学生も受講することができます。アパレルを専門に学びながら、インテリアや住居について学ぶことや、インテリアを専門に学びながら、ファッションや服飾についての勉強をすることができます。

### 大学院 生活環境学専攻 生活環境学専攻（修士課程・博士後期課程）

大学卒業後、さらに専門を深めたい人は大学院修士課程および博士後期課程に進学することができます。生活環境学領域と生活文化情報学領域で構成されており、「生活文化学」「生活美学」「生活行動学」「生活情報学」「生活環境学」「生活材料学」「環境デザイン」の分野から多彩な研究を行います。

## 資格・免許



注)選択するコースにより、取得可能な資格・免許は異なります。 □:学業成績、その他により履修制限があります。 ★:受験資格 △:学科で学んだことが資格試験受験時に役立ちます。  
\*:短大生活造形学科・インテリアコースから編入の学生で、所定の科目を修得して二級建築士の受験資格やインテリアプランナーの登録資格を取得し大学生生活環境学科へ編入学した場合、大学在学中に試験の受験・資格取得が可能です(実際に、在学中に取得した学生もいます)。

## 資格を取得した在学生からのメッセージ

資格取得に向けて、授業で学んだことをノートにまとめて試験前に振り返りをしました。就職活動では、TESの資格を取得したことで消費者の立場に立って苦情処理ができることをアピールでき、品質検査機関から内定を頂きました。

繊維製品品質管理士(TES)  
大学 アパレルコース 4年  
Y.M. さん

資格サポートセンターでの講座を受講し、合格できました。学内講義であるため、講義後に図書館へ行き日々コツコツと勉強しました。図書館には多くの問題集が置かれているので、本学は勉強しやすい環境が整っていると感じます。

インテリアコーディネーター  
大学 生活デザインコース 3年  
O.A. さん

平日は5時間・休日は8時間を目標に勉強していました。成績が伸びず苦しかった時期もありましたが、友人や家族のサポートのおかげで合格につながりました。国家資格を在学中に取得できるのは編入学の強みだと思います。

二級建築士  
大学 まちづくりコース 4年  
K.M. さん (編入学生)

## 課外活動(大学・短大共通)

### 社会・地域との連携

コンテストやファッションイベントへの参加など、学外に飛び出す課外活動が充実しています。企業の声に応え、これまで雑貨や照明などの魅力あるアイテムを提案しています。社会とつながる実践的な学びの中で、磨いたスキルを試すことができます。



### 丹波市との地域連携プロジェクト

武庫川女子大学と丹波市の包括連携協定の締結を受けて、丹波市と市内の林産業者と大学が一体となり、丹波市産の木材の活用と地域をつなぐことを目的とした、木育地域コミュニティのプロジェクトを進めています。2020年度から進めてきたこのプロジェクトは、大学の演習の授業やゼミのプロジェクトへと発展を遂げ、さらに一部の学生はその成果をベースに卒業研究として挑戦しました。

短大 アパレルコース 2年  
M.K. さん、T.Y. さん、N.M. さん

今回考案した木のモバイル「grow up mobile」が丹波市の木工業者さんと共同で製品化されました。まずはモバイルとしてベビーベッドの上に吊し、その後雑貨等にもなる工夫を施して、子供の成長に寄り添いながら、モバイル自体も成長します。

### キッズドリームウェア

生活環境学科・生活造形学科と武庫川女子大学附属幼稚園の連携事業で、5歳の園児が「特別な日に着たい服」をテーマにデザイン画を描き、学生は絵にこめられた園児の自由な発想や夢を読み取って衣装を制作します。



大学 アパレルコース  
S.H. さん、I.M. さん

デザインを考えてくれた子どもたちに喜んでもらえるように工夫して制作しました。チームを組んでの製作や、人のために製作するという貴重な経験、ものづくりの良さを改めて感じる事ができました。

### 文化祭ファッションショー

生活環境学科と生活造形学科の学生有志約160人によるファッションショーを行っています。企画から、構成、衣装制作、モデル、舞台演出、照明、広報まで全てを学生が主体的に取り組み、ショーを創り上げます。

大学 建築デザインコース 3年 S.H. さん

私たちは約半年間をかけて衣装・音楽・映像の製作を行い、ウォーキング練習にも全力で取り組みました。学年やコースも異なる総勢160人が1つになり、ショーを作り上げられたことは大学生生活の一番の思い出です。



### 海外研修

世界の流行や建築物に触れるヨーロッパ研修、本学のアメリカ分校で語学などを学ぶ夏季研修を企画しています。  
※2019年度の様子

大学 建築デザインコース 3年 N.A. さん

海外研修はその国の文化や歴史、慣習を肌で感じることができます。また私にとって新しい風景、人、生活と出会うことができました。



凱旋門の前に集合写真

## 施設紹介

様々な実習室や学生の居場所となる  
スペースが増え、より充実した学びが  
できるようになりました！

### ▶照明ラボ

住宅や店舗などの空間を実物大で設営できる部屋が2つ並んだ実習室です。ライティングレールにいろいろな照明器具を取り付けたり、内装材や床材を簡単に張り替えたりできるようになっており、自分たちで設営した室内を比較しながら空間演出を学びます。



### ▶総合スタジオ

本格的な音響・照明設備を備えており、様々なショーを行ったり、色彩関係の演習に使用したりします。色彩をコントロールできる特殊な照明設備も備えています。



### ▶コンピュータ実習室

高性能のパソコンを備えており、コンピュータを使ったデザイン活動に利用します。実習で使用するソフトは、建築やアパレル業界で実際に利用されているプロ用のものです。



### ▶環境・構造スタジオ

圧縮試験機やコンクリートミキサーなどの機器を使用して、コンクリートや鋼材、木材などの構造材料の力学実験を行います。



### ▶アパレル造形実習室

個別の被服制作を中心に、平面作図から立体裁断に及ぶパターンメイキングなどの実習を行います。数多くのポディとミシンなどの制作用具をそろえています。



### ▶アパレル生産実習室

延反機・裁断機・工業用の本縫いミシンや特殊ミシン、工業用アイロン仕上げ装置などがそろっており、工業的な衣服生産のプロセスの理解を深めることができます。



### ▶材料科学実験室

衣料やインテリアの材料となる繊維や、そのもととなる高分子物質についての実験や、染色や洗濯(洗浄)などの実験を行います。

### ▶実体験ラボ

部屋の広さや天井の高さを自由に変えて、空間の大きさを実体験できます。また、いくつかの有名デザイナーの椅子に、実際に触れて座って体感することができます。



### ▶住環境実験室

温度・湿度を細かく調節して、人工的に様々な環境を作り出し、健康で快適な住環境や衣環境を考えるためのいろいろな実験を行うことができます。



### ▶工作・実習室

様々な材料を加工するための機械や工具がそろえてあり、「ものづくり」の工程を勉強します。



### ▶ユニバーサルデザインラボ

一般的なキッチンやトイレ・お風呂などを整備し、様々な実習を通して現在の生活環境での問題点に気づき、住空間におけるユニバーサルデザインを体感して学ぶことができます。



### ▶ラウンジ

自主的に課題を行ったり、オンライン授業を受けたり、友達と談笑する場所としてラウンジが用意されています。ライブラリの機能を兼ね備えている場所もあり、過去の卒業研究や、最新の専門雑誌や業界紙を閲覧することができます。また、壁面は一部ホワイトボードとなっており、ワークショップやブレインストーミングなど、学生が自由に活用できる空間となっています。



### ▶ギャラリー

生活環境1号館・2号館内の通路に面した目立つ箇所に、学生作品が展示できるようなスペースが複数あります。特に、1号館から渡り廊下を通過して2号館に入るとすぐの場所にあるギャラリーには、卒業研究や授業の制作物を常設展示しています。



### ▶製図室

設計製図を行う実習室で、製図台が1人1台使えます。大型の実物投影機があり、図面や模型を大きなスクリーンに映しながら実習を進めることができるマルチメディア実習室となっています。



### ▶制作室

デザインワーク用の作業デスクと、Macのデスクトップパソコン(i-Mac)を備え、学生一人当たり、作業デスク1卓とMacデスクトップパソコン1台の両方を使える制作室です。



### ▶被服学実験室

様々な分析機器があります。これらの装置を使っての繊維や加工剤、色素などの分析が可能です。微生物の培養や、新素材や新機能の研究が行われています。



大学・生活環境学科では、身のまわりの生活環境を多角的に学び、豊かな教養と実践力を身に付けます。多くの卒業生が、学んだ分野を生かせる世界へ羽ばたいています。

## 卒業後の道

### 大学・生活環境学科の近年の主な就職先

**アパレル・ファッション系:**アーバンリサーチ、イッセイミヤケ、サザビーリーグ アイビーカンパニー、ジャヴァコーポレーション、シャネル、宝塚舞台、デザート、ポーケン品質評価機構、ワコール、ワールド

**建築・インテリア系:**アクタス、旭化成リフォーム、積水ハウス、LIXIL、クリナップ、ザラホーム・ジャパン、大和ハウス工業、マナペインテリアハーツ、ミサワホーム、三井不動産リフォーム、住友林業ホームテック、西川リビング

**その他:**ジェイアール西日本伊勢丹、スターバックスコーヒージャパン、住友生命保険、ダイキン、パナソニック、フェリシモ、リそなグループ、公立学校教員(大阪府など)、公務員(兵庫県など)



### 〈内定者の声〉

大学 環境デザインコース 4年  
K. M. さん  
(内定先:国土交通省 近畿地方整備局)

国の建物の建築や修繕を行います。面接では、授業で興味を持ったバリアフリーの街づくりと、国土交通省で実際に行っている施策を関連付けて話すことで、内定につなげました。



### 近年の主な進学先

武庫川女子大学大学院、東京大学大学院、筑波大学大学院、京都工芸繊維大学大学院、奈良女子大学大学院、大阪市立大学大学院、大阪教育大学大学院、滋賀県立大学大学院、徳島大学大学院、国立台湾芸術大学大学院、UCA芸術大学大学院(英国)、ニューヨーク大学大学院など

※大学での研究をより深めたいという人のために、大学院生活環境学研究科を設けています。博士後期課程を修了して、研究者の道を目指す人もいます。



短大・生活造形学科では、大学さながらの専門的な知識やスキルを身に付けることができます。卒業後の進路も人それぞれで、自分の目標に合わせた多彩な進路が広がっています。

## 卒業後の道

### 短大・生活造形学科の近年の主な就職先

**アパレル・ファッション系:**アダストリア、アンビデックス、イトキン、オンワード樫山、カケンテストセンター、ギャップジャパン、コーセー、はるやま商事、ビームス、ベベ、ユナイテッドアローズ、ワールドストアパートナーズ

**建築・インテリア系:**アキュラホーム、アットハウジング、クボタ機械設計、三陽建設、タカラスタンダード、タマホーム、大東建託、パナホーム、丸和不動産、ミサワ、ヤマト住建

**その他:**尼崎信用金庫、大阪厚生信用金庫、三越、日本郵政グループ、阪急電鉄、兵庫三菱自動車販売、富士通 I S サービス、スズキ自販兵庫



### 〈内定者の声〉

短大 アパレルコース 2年  
T. K. さん  
(内定先:MARK STYLER株式会社)

レディースアパレルの販売を行います。面接では、アパレルを様々な分野で学んだこと、キッズルームウェアやファッションショーに積極的に参加したことをアピールしました。

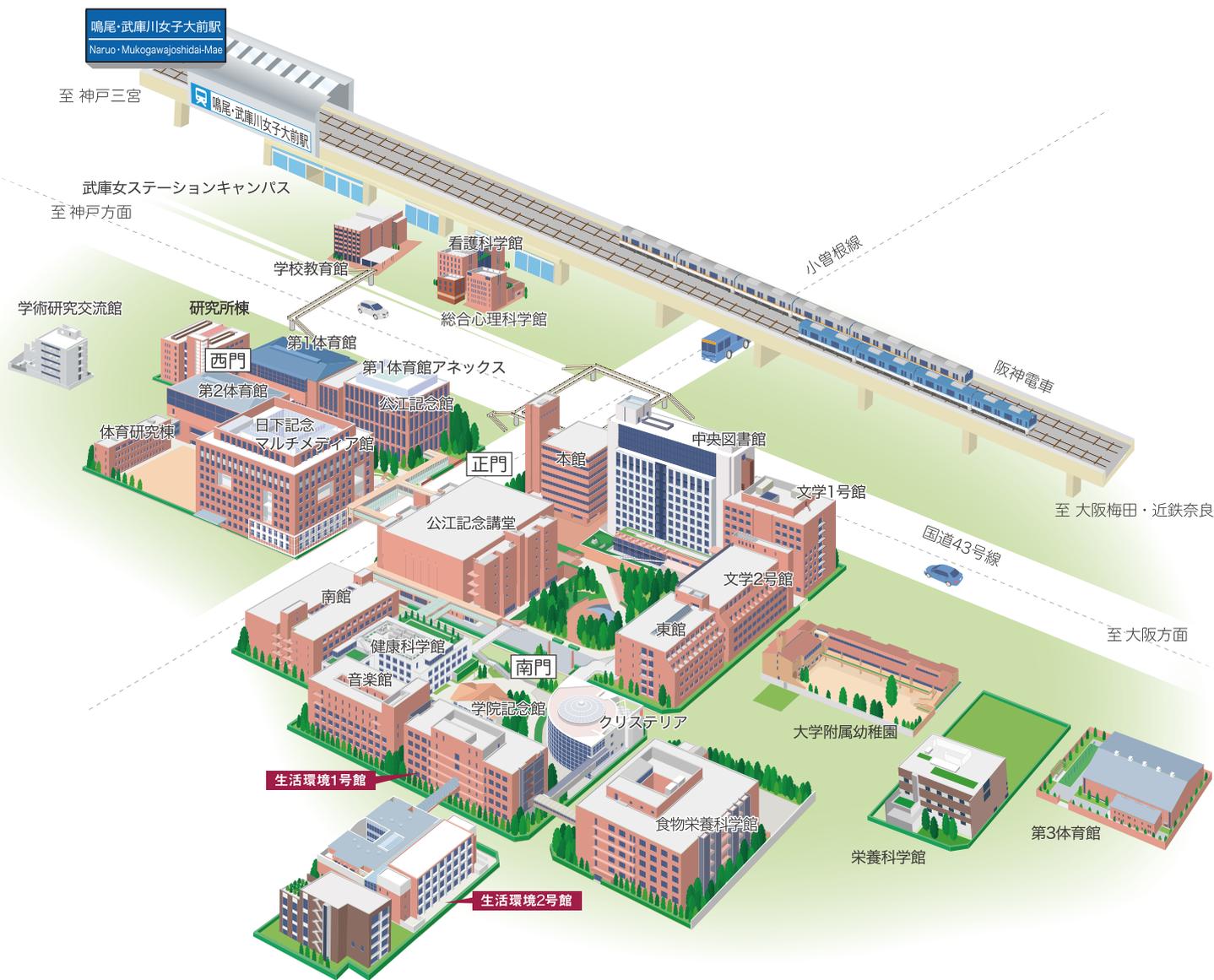


### 編入学

同じキャンパス内の大学・生活環境学科へ3年次編入学が可能です。慣れ親しんだ環境の中でステップアップを目指せます。他大学に編入学する人もいます。

### 専門学校などへ進学

短大で広く学んだ後、専門学校などで技術を修得しようという人もいます。



## 武庫川女子大学 中央キャンパス

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46

入試に関するお問い合わせ

武庫川女子大学入試センター

TEL 0798-45-3500 (直通)

FAX 0798-45-3563

オープンキャンパスの情報もこちらから! その他たくさん情報もあります。

学科ホームページ

<https://www.mukogawa-u.ac.jp/~kankyo/>

( 大学ホームページ

<https://www.mukogawa-u.ac.jp/> )



武庫川女子大学の魅力をより知っていただくため、この冊子とともに武庫川女子大学の総合案内「キャンパスガイド2024」を併せてお読みください。

大学の生活環境学科と短大の生活造形学科は独立した学科ですが、共通の設備・教員により教育・研究がなされていますので、このパンフレットでは、2学科を取り上げています。

【発行者】武庫川女子大学 生活環境学部 生活環境学科 | 武庫川女子大学短期大学部 生活造形学科 | 武庫川女子大学大学院 生活環境学研究科 生活環境学専攻  
2023年5月発行 ※取材内容は2021年1月～2023年3月時点のものです。